

健康寿命の令和元年値の公表について

1 要旨・目的

厚生労働省では、保健、医療、福祉、年金、所得等国民生活の基礎的事項を調査し、厚生労働行政の企画及び運営に必要な基礎資料を得ることなどを目的に、国民生活基礎調査を実施している。

この調査結果を基に算出された令和元年の全国と都道府県別の「健康寿命（日常生活に制限のない期間の平均）」が、令和3年12月20日に公表された。

※健康寿命
健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間の平均。
3年に1度の国民生活基礎調査（大規模調査）の結果を基に、厚生労働科学研究班において算出される。健康票の「あなたは現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。」の質問に対して「ある」と回答した人を不健康として集計。

2 現状・背景

国民健康基礎調査は、昭和61年を初年とし、3年ごとに大規模調査が実施されており、健康寿命は、平成13年から算出されている。

本県の健康寿命は、前回調査（平成28年）まで、男女とも全国平均を下回り、低位な状況が続いていた。

3 概要

(1) 調査対象

◆国民生活基礎調査《2019年大規模調査》

全国の世帯及び世帯員を対象とし、健康票については、無作為抽出した5,530地区内のすべての世帯（約27万7千世帯）及び世帯員（約68万8千人）を調査客体としている。

(2) 調査期間

令和元（2019）年6月

(3) 調査結果

本県の健康寿命は男性が72.71年で全国19位、女性が74.59年で全国43位となっており、男性は初めて全国平均を上回った。また、平成28年からの伸びは、男性で0.74年、女性で0.97年となっており、いずれも全国の伸び（男性0.54年、女性0.59年）を上回っている。

ア 本県及び全国健康寿命の推移

区 分	男 性		女 性	
	広島県（全国順位）	全 国	広島県（全国順位）	全 国
平成13年	68.53年（37位）	69.40年	72.43年（35位）	72.65年
平成16年	69.29年（30位）	69.47年	72.57年（28位）	72.69年
平成19年	69.27年（42位）	70.33年	72.62年（43位）	73.36年
平成22年	70.22年（30位）	70.42年	72.49年（46位）	73.62年
平成25年	70.93年（33位）	71.19年	72.84年（46位）	74.21年
平成28年	71.97年（27位）	72.14年	73.62年（46位）	74.79年
令和元年	72.71年（19位）	72.68年	74.59年（43位）	75.38年

※平成28年：熊本県調査なし

(4) 課題分析

ア 本県の目標との比較

○「安心▷誇り▷挑戦ひろしまビジョン」の指標かつ

「健康ひろしま21（第2次）改定版」（広島県健康増進計画）の総括目標

項目	健康寿命（日常生活に制限のない期間の平均）の延伸
目標	全国平均を上回り，平均寿命の伸び以上に延伸

【健康寿命の全国平均との比較】

- ・男性の健康寿命は、72.71年で全国平均の72.68年を上回っている。
- ・女性の健康寿命は、74.59年で全国平均の75.38年を下回っている。

【健康寿命の伸びと平均寿命の伸び（全国平均）の参考比較】

※都道府県別の平均寿命の令和元年値が未公表のため。

- ・男性の健康寿命の伸びは、0.74年で平均寿命の伸び（全国平均）0.43年を上回っている。
- ・女性の健康寿命の伸びは、0.97年で平均寿命の伸び（全国平均）0.31年を上回っている。

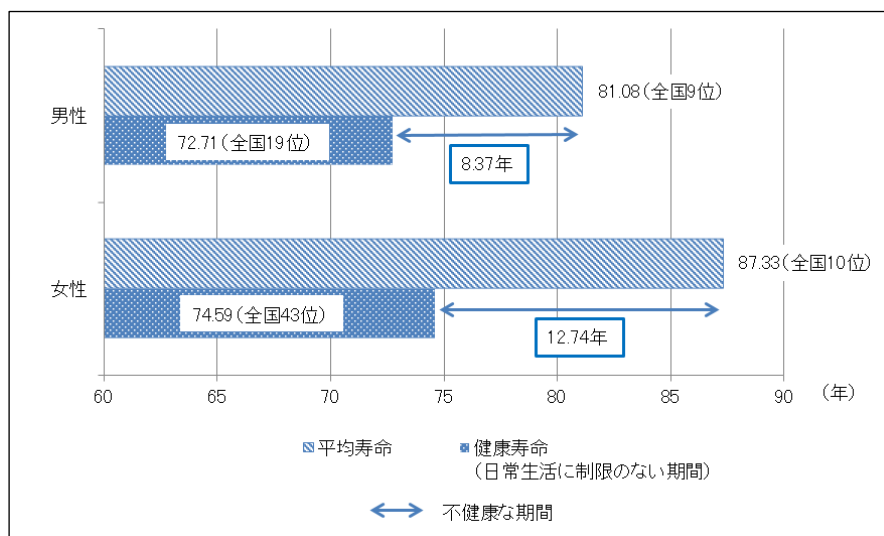
<参考>平均寿命の伸び（全国）

男性			女性		
H28年	R元年	伸び	H28年	R元年	伸び
80.98年	81.41年	0.43年	87.14年	87.45年	0.31年

イ 健康寿命と平均寿命の差

健康寿命は令和元年，平均寿命は平成27年のデータであるため，参考比較となるが，不健康な期間（健康寿命と平均寿命の差）は男性が8.37年，女性が12.74年となり，前回（平成28年）に比べて男性で0.74年，女性で0.97年短くなった。

健康寿命と平均寿命の差



※健康寿命は令和元年，平均寿命は平成27年のデータであるため，参考比較
 出典：【健康寿命】厚生労働科学研究費補助金研究報告書
 【平均寿命】都道府県別生命表

(5) 今後の対応

特定健康診査やがん検診の受診率向上，糖尿病性腎症重症化予防の取組など，これまでの生活習慣病対策を継続しつつ，「健康寿命」と相関性が認められる「要支援1・2，要介護1」の認定を受けている高齢者の割合を低減するため，引き続き，重点的取組の一つとして介護予防を推進していく。

加えて，若い時期からの望ましい生活習慣の定着に向け，「健康経営」実践企業の拡大とデジタル技術を活用した健康を維持する行動を身に付けるための取組などを実施していく。

4 その他（関連情報等）

<参考>

都道府県別の健康寿命（令和元年）

都道府県名	男性（全国順位）	女性（全国順位）
北海道	71.60年（44位）	75.03年（35位）
青森	71.73年（42位）	76.05年（13位）
岩手	71.39年（47位）	74.69年（42位）
宮城	72.90年（16位）	75.10年（34位）
秋田	72.61年（26位）	76.00年（15位）
山形	72.65年（24位）	75.67年（23位）
福島	72.28年（35位）	75.37年（30位）
茨城	72.71年（19位）	75.80年（17位）
栃木	72.62年（25位）	76.36年（7位）
群馬	73.41年（6位）	75.80年（17位）
埼玉	73.48年（3位）	75.73年（20位）
千葉	72.61年（26位）	75.71年（21位）
東京	72.94年（14位）	74.55年（45位）
神奈川	73.15年（11位）	74.97年（38位）
新潟	72.61年（26位）	75.68年（22位）
富山	72.71年（19位）	76.18年（10位）
石川	73.08年（12位）	75.90年（16位）
福井	73.20年（10位）	75.74年（19位）
山梨	73.57年（2位）	76.74年（2位）
長野	72.55年（30位）	74.99年（37位）
岐阜	73.08年（12位）	76.18年（10位）
静岡	73.45年（5位）	76.58年（5位）
愛知	72.85年（18位）	76.09年（12位）
三重	72.90年（16位）	77.58年（1位）
滋賀	73.46年（4位）	74.44年（46位）
京都	72.71年（19位）	73.68年（47位）
大阪	71.88年（41位）	74.78年（40位）
兵庫	72.48年（31位）	75.50年（26位）
奈良	72.70年（23位）	74.95年（39位）
和歌山	72.39年（32位）	75.33年（31位）
鳥取	71.58年（45位）	74.74年（41位）
島根	72.59年（29位）	76.42年（6位）
岡山	72.28年（35位）	76.04年（14位）
広島	72.71年（19位）	74.59年（43位）
山口	73.31年（8位）	75.33年（31位）
徳島	72.13年（39位）	75.03年（35位）
香川	72.34年（33位）	75.47年（27位）
愛媛	71.50年（46位）	74.58年（44位）
高知	71.63年（43位）	76.32年（8位）
福岡	72.22年（38位）	75.19年（33位）
佐賀	72.94年（14位）	75.47年（27位）
長崎	72.29年（34位）	75.42年（29位）
熊本	72.24年（37位）	75.59年（24位）
大分	73.72年（1位）	76.60年（4位）
宮崎	73.30年（9位）	76.71年（3位）
鹿児島	73.40年（7位）	76.23年（9位）
沖縄	72.11年（40位）	75.51年（25位）